

07 関西広域連合のバリュー（存在価値）

関西経済、産業の成長をめざし、関西広域連合は、固有の4つのバリュー(存在価値)を発揮する

シナジー (協働、相乗、相互補完)

構成府県市のそれぞれの強み・得意分野などを、関西広域連合域内で掛け合わせることで、単独実施以上の効果を生み出す

スケールメリット (規模の経済、域内最適化)

構成府県市が同じ目的をめざす取組みを、関西広域連合が集約し一元的に実施することで効率・効果を高める

スピルオーバー (波及、浸透)

構成府県市の独自の取組みを、関西広域連合域内で共有し、共感をひろげ、取組みを水平展開することで広い効果をめざす

ダイバーシティ (多様性、地域特性)

構成府県市の個性、特性を、関西広域連合として重ね合わせることで、その良さを際立たせ、また個性の集合体としての多彩な魅力を発信する